



パワー浜松ロータリークラブ週報 クラブテーマ:全員参加で、奉仕の理想を実現しよう!

パワー浜松ロータリークラブ (2016-17年度 会長:近藤 雅彦 幹事:田淵 邦彦)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

第640回例会 9月6日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

●司会:原田道子 松本好司 山下俊彦

●点鐘:近藤 雅彦

●議事:国際奉仕部会「静岡県国際交流会の活動について」

〈出席報告〉

会員数 79名(内 出席免除会員1名)

出席数 67名 出席率 85.90%

前々回出席率 87.18%

■会長挨拶 近藤雅彦会長



先週はガバナー公式訪問ということで生子ガバナーをお迎えしての例会ということでしたが、例会終了後、会長幹事会を開催し予想通りいろいろな宿題を頂きました。1つはロータリー財団への寄付が現在我がクラブは1人当たり120ドルということで目標である150ドルまで頑張ってもらいたいとの依頼でした。

また、先週のガバナーの卓話に出ていましたロータリー100周年に向けて1人当たり250円の寄付を3年間続けてほしいということと、今年の財団100周年にあたって1人当たり200円の寄付をしてほしいという依頼も受けました。ロータリー財団の寄付とともにこちらの寄付について役員会で話し合っ理事会に議案と提出していきたいと思っております。もしご意見があれば事前にお聞かせいただければと思いますので、よろしくお願ひします。

その他にはマイロータリーの登録とかロータリーカードの登録についての依頼もありましたが、こちらについては担当の部会の例会や幹事より機会を作っ案内させていただきますのでそちらについてもよろしくお願ひします。

■幹事報告 田淵邦彦幹事

1.本日レターケースに入っております配布資料は「ロータリーの友・9月号」「ガバナー月信・9号」11月12日(土)なゆた・浜北にて開催されます第26回在宅ケア懇談会・認知症サポーター養成講座のご案内3点です。不足、御座いましたら、私の方に申し出て下さい。委員会報告の方で、社会奉仕部会の堀内さんより、ご案内の説明がございます。

2.ロータリー財団100周年記念シンポジウム開催案内が届いて下ります。詳細な資料と申込書を、オールパワーでメール配信致します。クラブで、参加を取りまとめて、申込みします。登録料・交通費は、各自負担をお願いします。登録される方は、9月27日(火)締切になります。どうぞよろしくお願ひします。



体操のお兄さんはジョーでした!!

■委員会報告

■社会奉仕部会 堀内善弘部会長

お手元に認知症サポーター養成講座のチラシをお配りしました。理事会にはまだ通していませんが、当日を例会扱いにする予定です。先にご案内しておきます。

■ゴルフ同好会 村田誠幹事

9月22日の11ロータリーゴルフコンペですが11名の参加申し込みをいただきました。有難うございました。10月10日には第2回青空例会を開催します。是非ご参加下さい。

■議事 静岡県国際交流協会の活動について
卓話者 静岡県国際交流協会主任 古橋哉子
(ふるはし かなこ) 氏



静岡県国際交流協会は、静岡県の人々と世界の人々の交流を深める「ひとひと国際交流」をスローガンに、民間国際交流団体の中核組織として、平成元年に設立されました。また、平成24年4月1日には公益財団法人に改組され、国際理解・交流推進事業と多文化共生推進事業の2つの分野の公益目的事業を県民の皆さんとともに実施しています。

静岡県内の外国人住民数は7万人を超え、全国第8位となっています。県内では、浜松市、静岡市、磐田市が外国人数上位3位の市町であり、人口に占める割合では菊川市が最多の5.21%、次いで湖西市の4.34%となっています。県内外国人の方の多くは、ブラジル、フィリピン国籍を中心とした永住者、日本人配偶者等など、就労に制限のない身分による在留者が多くなっています。静岡県内の小中学校に在籍する外国人の子どもたちは約4000人おり、日本語指導を必要とする子どもたちの数は10年前にくらべて2倍になっています。

国際交流協会が行っている国際理解・交流推進事業としては、県民・団体に働きかけて、機関紙やホームページ、フェイスブックなどを通じた情報収集提供事業、イベント「アースカレッジ」の主催による国際理解イベント、1000名以上が登録する外国語ボランティアバンク事業などがあります。また、留学生を支援して親善大使への任命や就職支援事業なども行っています。

多文化共生推進事業としては、外国籍住民の直面する言葉、制度、心の3つの壁をとり除くべく、相談窓口の高度化、外国人子ども支援員の養成、医療通訳の派遣などの事業に取り組んでいます。また、外国人の雇用・就職のマッチングの取り組みも始めています。

引き続き国際交流協会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■スマイル

高貝亮会員 本日は静岡国際交流協会について紹介させていただき有難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。

国際奉仕委員会 高貝亮さん、古橋哉子様、本日は卓話をいただき有難うございました。協会の活動を知り国際理解を深めることができました。

近藤会長 田淵幹事 古橋様、静岡県国際交流協会の会長に選任されました当クラブの高貝亮さん、協会の活動について卓話をいただき有難うございました。私達のクラブも多文化共生社会の発展に協力と理解を深めていく機会を設けてまいりたいと思います。

野田みよ子会員 姪のビーチテニスプレイヤー高橋友美からのメッセージです。「いつもご声援いただき有難うございます。ロシア世界大会は8位、イタリア・フランス大会では5位、九州大会では準優勝で、世界ランク27位、日本ランク1位になることができました。皆様、これからもご声援宜しくお願いします。」

堀内善弘会員 9月4日の日曜日、静岡県総合防災訓練にて、ドローンによる要救助者の探索訓練を行いました。川勝知事にもドローンの有効活用をご説明でき、大変有意義な訓練でした。

伊藤勝人会員 後藤達朗会員 9月18日、二人で船を出し釣りに行くことになりましたのでクルーを募集します。カジキ、カツオ、タチ、アジなど天候と朝の状況で狙いを決めたいと思います。

小澤邦比呂会員 9月3日の土曜日、長泉の米山梅吉記念館にて世話クラブカウンセラー研修会が開催されました。当日は2580地区ガバナー、米山奨学生、学友会を交え、柿田川清掃活動も行われました。